

2019年(令和元年)11月11日(月曜日)(4)



運送業界の健康支援を生きがいに

173

経営者の熱い心が成功を導く

11月7日、大阪大学中之島センターにて第14回OCHISセミナーを開催しました。多くの方にお力添えを頂き、多くの方にお力添えを頂き、会を重ねることができます。今年も、国交省の安全政策課課長の石田氏、全ト協の交通・環境部部長の大西氏、大原記念労働科学研究所の酒井氏をお招きし、「中央」から貴重な最新情報を届けすることができました。筆者自身、これがOCHISセミナーの凄さだと自負しています。

■2社の事例報告

セミナー当日は、全国からトラック・バス・タクシーの事業者様がご参加されるので、やはり事業者様の事例報告です。今年は2社にお願いし、

11月7日、大阪大学中之島センターにて第14回OCHISセミナーを開催しました。多くの方にお力添えを頂き、会を重ねることができます。今年も、国交省の安全政策課課長の石田氏、全ト協の交通・環境部部長の大西氏、大原記念労働科学研究所の酒井氏をお招きし、「中央」から貴重な最新情報を届けすることができます。筆者自身、これがOCHISセミナーの凄さだと自負しています。

三浦氏は、絶妙な語り口で現場の空気感をリアルに表現され、運送事業者の身近な問題点にどう対応したのかをお話しくださいました。中山氏は、「ケガと弁当は自分持つ」といった会社やドライバーの意識が、運輸ヘルスケアナビシステムの活用で大きく変わり、社内における健康管理へのアクションに繋がった経緯

昨日は、「健康経営」が注目されています。認定を得すれば様々なインセンティブがあり、経営に寄与する素晴らしい制度ではあります。本来は「健康な従業員こそが収益性の高い会社を作る」という優先すべきコンセプトがあります。インセンティブの獲得以前に、本気で従業員を大切にするという経営者の熱い姿勢が求められています。

OCHISセミナーでの2社の事例を拝聴し、今後も運輸ヘルスケアナビシステムで経営者の熱い心をお手伝いしたいと切に思いました。

*運輸ヘルスケアナビシステムは全ト協の登録商標で、OCHISは本事業を受託しています。

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク
(OCHIS)

副理事長 作本 貞子

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666

FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com
HP <http://sas.ochis-net.jp/>

をお話しさざいました。「従業員の健康度が初めて見えたときは大変ショックだった」などの話はインパクトのあるものでした。2社に共通するのは、トップの意識が成功の鍵だということです。

■健康経営は従業員を思う心

昨日は、「健康経営」が注目されています。認定を得すれば様々なインセンティブがあり、経営に寄与する素晴らしい制度ではありますが、本来は「健康な従業員こそが収益性の高い会社を作る」という優先すべきコンセプトがあります。インセンティブの獲得以前に、本気で従業員を大切にするという経営者の熱い姿勢が求められています。

OCHISセミナーでの2社の事例を拝聴し、今後も運輸ヘルスケアナビシステムで経営者の熱い心をお手伝いしたいと切に思いました。

*運輸ヘルスケアナビシステムは全ト協の登録商標で、OCHISは本事業を受託しています。

(次回は12月9日号に掲載)